

アスベスト含有分析依頼書

管理番号： ご記入不要

必要事項■にご記入ください。本依頼書の情報を基に報告書を作成いたします。

受付日： ご記入不要

① お客様情報（報告書・請求書送付先及び担当者） *請求先が報告書送付先と異なる場合は備考欄にご記載ください。

会社名	株式会社E-SYSTEM		
所在地	〒813-0062 福岡市東区松島4丁目6番14号		
電話番号	092-627-3222	FAX番号	092-627-3223
ご担当者氏名	〇〇〇〇	拠点/部署	分析センター
携帯電話番号	000-0000-0000	E-mail	bkankyo@esys1996.com

② 報告書情報（報告書作成に必要な情報）

報告書宛名	株式会社E-SYSTEM		
物件名称	株式会社E-SYSTEM分析センター改修工事		
事前調査実施者氏名	株式会社E-SYSTEM 〇〇〇〇		
試料採取者氏名	株式会社E-SYSTEM 〇〇〇〇	速報希望日	2023年9月19日(火)

◎ 報告書はPDFファイルをメール送信いたします。ペーパーレス化にご協力お願い申し上げます。

紙ベースの報告書が必要な場合は、備考欄に必要部数等をご記入ください。

報告書様式は、特に記載が無ければ弊社様式で作成いたします。

層別・定性・定量のいずれかを選択してください。

No.	採取年月日	分析項目※	建物名称	採取場所	採取部位	建材等の種類	建材の用途	施工年等
-1	2023/9/1	層別	分析センター	外部 東面	外壁	仕上塗材	仕上げ	1990年竣工
-2	2023/9/1	層別	分析センター	外部 西面	外壁	仕上塗材	仕上げ	1990年竣工
-3	2023/9/1	層別	分析センター	外部 南面	外壁	仕上塗材	仕上げ	1990年竣工
-4	2023/9/1	層別	分析センター	外部 北面	外壁	仕上塗材	仕上げ	1990年竣工
-5	2023/9/2	定性	分析センター	倉庫	庇	大波スレート	不明	不明
-6	2023/9/2	定量	分析センター	屋上	煙突内部	断熱材	断熱	不明
-7	2023/9/1	層別	分析センター	1階事務所	巾木	ソフト巾木	-	1990年竣工
-8	2023/9/1	定性	分析センター	1階事務所	壁	ケイ酸カルシウム板第1種	-	1990年竣工
-9	2023/9/1	定性	分析センター	1階事務所	天井	化粧石膏ボード	-	1990年竣工
-10	2023/9/1	定性	分析センター	1階事務所	配管エルボ	保温材	保温	1990年竣工
-11	2023/9/1	層別	分析センター	2階休憩室	床	Pタイル	-	2002年改修
-12	2023/9/1	定性	分析センター	2階休憩室	天井	岩綿吸音板	-	2002年改修
-13	2023/9/1	定性	分析センター	2階休憩室	天井	石膏ボード(捨貼)	-	2002年改修
-14	2023/9/2	定性	分析センター	駐車場	梁	耐火被覆材	耐火	不明
-15	2023/9/2	層別	分析センター	別館 外部	外壁	吹付タイル	-	-

-16以降は「分析依頼書(16-500)」のシートをご使用ください。

※ ○ 定性(層別)：【JIS A 1481-1】 試料の層毎にアスベスト含有の有無と、含有していた場合の種類・推定含有率を分析します。
(弊社が試料を確認後、層別分析の可否を決定します。不可の場合お知らせいたします。)

○ 定性：【JIS A 1481-2】 試料全体のアスベスト含有の有無と、含有していた場合の種類を分析します。

○ 定量：【JIS A 1481-3】 定性分析で含有有りの場合、アスベストの含有率(重量%)を分析します。含有無しの場合は実施しません。

③ 備考（その他必要な情報がありましたらご記入下さい。）

- ・ 報告書は紙ベースを1部郵送してください。 ・ 報告書様式は、厚生労働省様式をお願いします。
- ・ 見積書をメールください。

【分析試料のお持込み・送付先及びお問合せ先】

株式会社E-SYSTEM 分析センター 〒813-0062 福岡市東区松島4丁目6番14号
TEL：092-627-3222 FAX：092-627-3223 E-mail：bkankyo@esys1996.com アスベスト分析担当 宛て

○分析試料のお持込み先（詳細）

株式会社E-SYSTEM 分析センター

TEL 092-627-3222

〒813-0062 福岡市東区松島4丁目6-14

流通センター通り「水処理センター前交差点」そば

受付時間 9:00-12:00・13:00-17:00



○複数箇所から採取した試料について

複数箇所から採取した試料を1試料とする場合は、同一材料範囲から採取したものである必要があります。試料の色や材質が異なる、表面は同じだが下地が異なる、層構造が異なる等の試料の場合は、同一試料として分析できませんのでご了承下さい。

※送付頂いた試料について、別試料の可能性が高いと弊社が判断した場合には、試料の取り扱いについて改めてご確認させていただきます。

○試料送付時の包装について

試料は、飛散やコンタミネーション防止の観点から、1試料ごとに密閉できるチャック付き袋等に2重に梱包してください。

また、他の試料と区別がつくように、番号や試料名の情報等（建物名称・採取場所・採取部位・建材等の種類）をご記載ください。

○報告書の様式について

厚生労働省様式（厚生労働省 HP に掲載されている『石綿分析結果 報告書（証明書）』）で、作成をご希望の場合は、備考欄にご記載ください。

特に記載が無ければ、弊社様式で報告書を作成いたします。